

お客さまセンターからのお知らせ

えっ!? 今月の水道料金が高い!?
誰でも簡単に漏水確認ができます!!
スタート!

ご家庭の蛇口を全部閉めてください。



メーターを確認してみましょう!
右写真のパイロットは
回っていますか?

いいえ

回っていない
漏水の疑いは
ありません。

パイロットを
ご確認ください。



はい

回っている

再度蛇口を確認しましょう。
それでもパイロットが回って
いれば漏水の可能性あります。

酒田市指定給水装置工事業者に
相談しましょう。

❗ 漏水修理費用は自己負担です。こまめに水道メーターを確認すれば、突然の負担が軽減されます。

水回りの工事の際はご注意を

給水管や排水管に関わる工事を行う場合は、
必ず「酒田市指定給水装置工事事業者」・「酒
田市指定下水道工事店」に依頼してください。

費用については、各事業者・工事店により異な
ります。複数の指定給水装置工事事業者(指定
下水道工事店)に見積もりを依頼し、工事内容や
費用についてよく説明を受け、合意のうえで契
約していただくことをおすすめします。工事後の
修繕などアフターサービスについても、十分に
ご確認ください。

水道の工事は

酒田市指定給水装置工事事業者へ

ホームページへは
「酒田市指定給水装置工事事業者」
で検索するか、こちらから



下水道の工事は

酒田市指定下水道工事店へ

ホームページへは
「酒田市指定下水道工事店」で検索
するか、こちらから



上下水道料金のお支払い、水道の使用開始・中止、名義変更、受益者負担金、
合併処理浄化槽分担金、その他上下水道に関するお問い合わせは・・・

酒田市上下水道お客さまセンター

TEL.0234-22-1811 FAX.0234-22-3160

お支払い等の
窓口営業時間
《平日》
8:30~17:15

酒田市上下水道広報

みんなの水さかた

2021年秋
第34号

【編集・発行】酒田市上下水道部

酒田市末広町14-14 ☎0234-22-1832



主な内容

令和2年度 上下水道事業会計決算をお知らせします

酒田市クリーンセンター



消化ガス

発電事業者



消化ガス発電事業を開始しました

酒田市クリーンセンターでは、消化ガス発電事業を、令和3年9月1日から開始いたしました。消化ガスとは、下水汚泥を微生物が分解する過程で発生する可燃性ガスです。本市では、消化ガスを民間の発電事業者へ売却します。発電事業者は、購入した消化ガスで発電し、電力会社に売電します。事業期間は令和23年度までの20年間としています。消化ガスを売却して得られる収益は、下水道事業の貴重な経営資源として活用を図ります。



下水

消化ガス発電のしくみ
発電量 約300世帯分



電気



家庭など



電力会社

本市では、事業基盤の強化を図るため、鶴岡市、庄内町と共に広域化(連携)に取り組んでいます。

令和2年度 上下水道事業 会計決算をお知らせします

水道事業

収益的収支における収入は **26億3603万円**、
支出は **24億3838万円** となり、
純利益は **1億9765万円** となりました。

主な事業



酒田地区老朽管改良工事

古くなった水道管を地震に強い
丈夫な水道管に更新しています。
(耐震化率16.1%→16.7%)



取水塔水管橋塗装工事

小牧浄水場の水管橋を塗装す
ることにより劣化を抑えてい
ます。

Point!

収入の約9割がお客さまからい
ただく水道料金です。古くなった
水道管から地震に強い水道管へ
の更新を着実に進めています。
純利益は、水道管の更新費用に
充てられています。



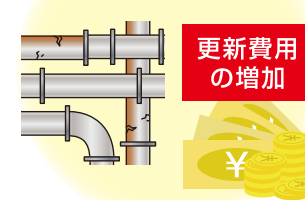
上・下水道事業を取り巻く環境

これからの上下水道事業は、施設の更新時期を次々と迎えるため費用が増加する一方で給
水人口の減少により料金収入が減少していく見込みです。

給水人口の減少



施設や水道管等の更新



令和2年度決算では、純利
益を計上し、更新費用を確
保できていますが、今後、
人口減少による収益の減
少や、更新費用の増加に
より、上水道事業、下水道
事業とも厳しい経営環境
が予想されています。

下水道事業

収益的収支における収入は **47億7621万円**、
支出は **46億835万円** となり、
純利益は **1億6786万円** となりました。

主な事業



公共下水道管渠改築工事

古くなった下水道管を引き
続き使えるように補強して
います。



高砂雨水幹線整備工事

下水道管を整備し、豪雨に
よる浸水に備えます。

Point!

汚水処理はお客さまからの使用
料収入、雨水対策は一般会計から
の負担を原則として、事業運営を
行っています。昭和45年以降、生
活環境の改善のため、急速に整備
を行ってきており、多くの施設を
抱えています。純利益は、将来の
施設更新費用など、今後の事業
経営を支えるために使われます。



効率的な経営の取り組み ～施設規模のスリム化に向けて～

水道事業

市・町の垣根を超えた枠組みで、施設規模の適
正化を進めるため、鶴岡市、庄内町と共に、県企
業局との広域化を目指しています。

広域化(経営統合) 庄内広域水道企業団(仮)

庄内広域水道用水供給事業(県企業局)

酒田市 鶴岡市 庄内町

↓ 水道水供給

水道利用者

下水道事業

汚水量の減少等により、規模が過大となった処
理施設を統合することで、更新費用や維持管理
費の削減を図ります。

(事例)農業集落排水施設



引き続き、処理区の統合により、施設の集約を図
り効率的な維持管理に取り組みます。

下水道に接続しましょう

下水道等(公共下水道・農業集落排水施設)は、生活環境の改善などを目的として
整備されますが、みなさまから接続していただくことで、その目的が達成されます。

接続していただかないと

- 側溝へ流れる汚水臭など、生活環境が改善されません。
- 使用料収入が確保できず、下水道の維持管理が困難になります。

生活環境の改善と、下水道サービスの持続のため接続をお願いいたします。

※接続の際は、最終ページの「酒田市指定下水道工事店」にご相談ください。



経営基盤の強化・事業の効率化に向けて広域化の取り組みを推進します

コラム コロナウイルスによる水道水への影響は?

コロナやインフルエンザなどのウイルスは、
一般的に塩素による消毒効果が高いとされて
います。水道水は、感染症対策のために、法令
で定められた適正量の塩素注入を実施して
いますので、安心して飲用や調理、入浴など

にご使用いただけます。また、コロナやインフ
ルエンザなどの感染症には、こまめな手洗
いが有効とされています。外出先からの帰宅後
や食事前など、石けん等を使用して15～30
秒程度、手洗いすることをおすすめします。

